

様式 14 外部立会人経費内訳書 【外部立会人が立ち会った場合に使用します。】

外 部 立 会 人 経 費 内 訳 書

施 設 名 :

所 在 地 :

不在者投票管理者 :

不在者投票 実施月日	立 会 時 間 (A)	外部立会人氏名	投 票 者 数 (人)					計	
			衆議院議員総選挙		最高裁判所裁判官 国 民 審 査 (D)	そ の 他 の 選 挙			
			小選挙区 (B)	比例代表 (C)		選挙 (E)	選挙 (F)		
月 日	~ (時間 分)		人	人	人	人	人	(G)	
		経費積算(※)				円	円	円	(H)
月 日	: ~ : (時間 分)		人	人	人	人	人	(G)	
		経費積算(※)				円	円	円	(H)
月 日	: ~ : (時間 分)		人	人	人	人	人	(G)	
		経費積算(※)				円	円	円	(H)

(※)・「経費積算」欄には、次の算定式で算出される額を記入してください。この額が各選挙管理委員会から貴施設に支払われます。

・「市区町村の委員会の任命した者が外部立会人だった場合」は、「経費積算」欄を空欄にして提出してください。報酬は市区町村選挙管理委員会が支給しますので、貴施設から報酬を支給する必要はありません。

・「市区町村の職員が外部立会人だった場合」は、この用紙の提出は不要となります。貴施設から経費を支給する必要はありません。

各選挙の経費積算額の算定式

○A ≤ 7 時間の場合

$H = 10,900 \times A / 8.5$ (1円未満は四捨五入) (立会時間に1時間未満の端数があるときは、1時間に切り上げてください。)

経費積算額 = $H \times (\text{各選挙の投票者数 [B, C, D, E, F]}) / G$ (1円未満は四捨五入*)

○A > 7 時間の場合

$H = 10,900$

経費積算額 = $H \times (\text{各選挙の投票者数 [B, C, D, E, F]}) / G$ (1円未満は四捨五入*)

※ただし、実際に外部立会人に支払った額が上記Hの額を下回る場合は、Hは実際の支払額(領収書の金額)としてください。

* 四捨五入した結果、各選挙の経費積算額の合計とHの額が一致しない場合がありますが、差し支えありません。